



京都市立西京高等学校 エンタープライジング科

進取・敢為・独創

Willingness to undertake new ventures and initiatives!

Willingness undertake complication and risk!

Willingness to display creativity and individuality!



沿革

- 1884(明治17) 「商業学校通則」の公布
- 1886(明治19) 京都府商業学校として創立
- 1901(明治34) 京都市立商業学校と改称
- 1910(明治43) 京都市立第一商業学校<京一商>と改称
- 1948(昭和23) 4月:京都市立西京商業高等学校と改称
10月:京都市立西京高等学校と改称
京都高校三原則による高校再編、普通科・商業科の併置
- 1963(昭和38) 京都市立西京商業高等学校と改称
- 2003(平成15) 京都市立西京高等学校と改称
商業科生徒の募集停止
学術顧問の指導による**未来社会創造学科エンタープライジングの創設**
- 2004(平成16) 中高一貫6年教育を導入し、附属中学校を併設
全国初の専門学科に附属する**併設型中学校の開設**
- 2010(平成22) 学校創立125周年



教育の理念と目標

変化の激しい21世紀社会において、**創造的コミュニケーション能力**を駆使して、グローバルな視点で自然現象・社会現象を考察し、**豊かな経済センス**によってこの世紀を開拓しリードする人材を育成する。

また、この理念を実現するため、自然科学系(理系)・社会科学系(文系)の2つの専門コースを設置し、**大学進学に進路実現を図る**。

- **創造的コミュニケーション能力の開発**

- **豊かな経済センスの育成**

- **継続教育の追求**

- 学術顧問—堀場雅夫〔株式会社堀場製作所最高顧問〕

赤碕 勇〔名古屋大学特別教授〕





創造的コミュニケーション能力の開発

■ 英語運用力の開発 — 「話す」「聞く」を重視

- 話す・聞く・読むに関するECC等の専門科目
専任ネイティブスピーカーが 4名



■ 情報活用力の育成 — 最新のITC環境

- 生徒一人一台のモバイルコンピュータ
- 校内に無線LANアクセスポイント設置
- 全教室にプロジェクター設置



豊かな経済センスの育成

■ グローバルな社会・経済の動きを敏感に捉え 創造的な提案ができる力を育成

- 専門科目エンタープライジングの設置
- 大学・企業との連携

日本経済新聞社・堀場製作所、京セラ、関西電力

京大大学院経済学研究科上海センター、大学コンソーシアム京都

- ジュニアアチーブメントとの連携

MESE選手権（知の甲子園） & ITC

- 上海フィールドワーク

- EEP Enterprise Education Project の開催